杉山あつしだより

皆さんの声を県政に！

発行者：杉山あつし（静岡県議会議員）　静岡市駿河区泉町1-12-202
電話 054-204-1098　FAX 054-204-1099

第７号（2021年1月1日発行）

地元静岡を
誰もが安心して
暮らしやすいまちにするために
本年も精進してまいります。

ごあいさつ

静岡市内の新型コロナウイルス感染患者は、12月23日までに累計750人を突破しました。この2ヶ月余りで600人以上増加したことになります。駿河区では市内クラスター4例目の学校＋工場、8例目の済生会静岡病院、12例目の富士見学区のデイサービスセンター、16例目の静岡徳洲会病院など大規模な感染拡大が見られました。医療崩壊を招かぬよう、医療従事者と医療現場への支援を県としてしっかり求めていきます。

2021年は静岡市にとって選挙の年。

3月に市議会議員選挙、6月に県知事選挙、10月までに衆議院選挙が予定されており、市政・県政・国政にとって重要な年です。市民の皆さまには主権者として、まだ投票できない次世代のためにも貴重な一票を投じて頂きたく思います。

平成19年から静岡市に要望していた「富士見台2丁目公園」が完成し、12月5日に記念の植樹祭が行われました。地元の長年の悲願が実現し喜ばしい限りです。

皆さまから要望がある安倍川河川敷トイレの水洗化・洋式化実現に向け、12月23日、国土交通省静岡河川事務所に出向き、担当課長に設置許可を要請しました。今後は静岡市への要望と併せて進めていきます。

政策形成プロジェクトの活動も本格化しています。初心を忘れずにしっかりと役目を果たしていきます。

静岡県議会議員　杉山あつし

皆様の声をお寄せください

●「静岡県議会12月定例会」を振り返って（11月30日～12月21日）

主要な議案は新型コロナウイルス関連中心の補正予算案でした。本会議の質問では、**県制度融資の利用状況、富士山観光、大学4年生の就職内定率の低下・雇用問題、コロナを想定した避難所運営**など、コロナ関連の質問が多く取り上げられました。

議会中に当初予算の要望を会派として取りまとめ、知事あてに提出しました。私の要望した「医療崩壊を招かないよう病院への財政的支援」「コロナ禍、世帯の所得減少で通う児童が減り、経営が悪化した外国人学校への支援」について盛り込むことができました。

リニア中央新幹線建設における川勝県知事の姿勢が評価され、問題が決着するまで頑張ってほしいという意見が多く聞かれます。質疑の中で川勝県知事の出馬表明があるではないかと注目された議会でした。

● 県・産業委員会で
「静岡らしい産業の支援」「労働相談のワントップサービス化」を質問

副委員長は慣例であまり質問をしないそうですが、約30分時間を頂き、以下の5点を質問しました。

① 20年前の住宅金融専門会社の不良債権処理後の県内農協の経営状況の推移
② 先端産業、新分野産業ではなく、静岡らしい産業もしっかりと支援すべき
③ 県制度融資の金融機関のリスク回避のための通常融資の借換利用の状況と対策
④ 清水区和田島の和紅茶や駿河区の丸子紅茶などお茶の消費拡大への支援
⑤ 労働相談のワンストップ化、経営者への助言を行うべき。

納得できる答弁はありませんでしたが、足がかりに今後も粘り強く改善を求めていきます。

●県議会・公契約条例検討委員会　公共事業の適切な契約ができる環境整備に向けて
（公共事業・委託の良質な市場形成への条例検討）（10/8,11/9）

「公共事業･委託の良質な市場と質の確保、元請けの中抜き防止、人材育成と確保」を目的とした議員提案による条例検討委員会に会派を代表し参加しています。

関係団体から2回の意見聴取を行い、パブリックコメント募集や今後の進め方を確認しました。奈良県などでは、「設計積算単価の0.9掛けしたものを報酬最低単価」と定め、中抜き防止をしています。県としてはそれらの趣旨と条例の実効性を確保するための細則（取組方針）を作ることとなります。

「人権尊重・差別のない社会実現」に向け、市民、研究者と政策をつくります
●政策形成プロジェクト会合・全体会（10/26）

第3回政策形成支援PT全体会で、障害者当事者のひまわり事業団･小久江理事長と外国人就労教育問題に取組む焼津市議 秋山博子さんから提起を受けました。

明日カレッジの肥田校長からは「自主夜間教育を始め、外国人ルーツのある子に元気を与える場にしたい、中学でオール3以上ないと公立高校にいけない、私立はお金の関係でいけない･定時制も少ないなどで良い就職ができない」などの現状報告をいただきました。並行して女性防災リーダーと外国人就労の政策形成作業部会の活動も始まりました。市民の皆さんの声を政策へつなげていきます。

政策形成プロジェクト

● ブラジル人学校関係者との意見交換（12/16）　外国人との共生社会実現に向けて

新型コロナウイルスによる世帯収入減少で、児童数が減少しているブラジル人学校の関係者との意見交換会を菊川市で行いました。緊急呼びかけに菊川市議（倉部・西下）、御前崎市議（齋藤圭子）、吉田町議（中田）、沼津市議（平野）ら県内自治体議員の皆さんにも参加頂きました。聞き取りにより以下のことが共有されました。

〇いつ帰国になるか不明確な中、母国語と日本語両方を習得する必要がある
〇朝6時から吉田町から磐田市まで送迎している
〇職員の給与を下げたり、勤務時間を少なくしてやりくりしている
〇学校法人化の壁が高く消費税軽減などの恩恵の対象外となっている

新型コロナウイルスは外国人労働者とその家族にも深刻な影響を及ぼしています。
市町を超えた広域での通学は県が対応すべき課題です。

ブラジル人学校関係者と議員との意見交換

●中部地区労大会で挨拶、県政報告（11/24）

中部地区労の定期大会で、コロナ禍の深刻な雇用問題と労組活動の重要性、リニアの取組、労働行政について県政報告させていただきました。

いのちの水をまもる運動に連帯します

●「大井川の水を守る62万人運動」署名（12/5）

大井川の水を守る62万人運動を推進する会　検索

リニア中央新幹線南アルプストンネル工事に伴う大井川流量減少に住民が声をあげる「大井川の水を守る62万人運動」の署名街頭宣伝に参加し、マイクを握りました。関心が高く街頭署名としてはとてもいい反応でした。

県を支援する大井川の水を守る住民運動に協力していきます。

NO NUKES　東日本大震災・福島原発事故から10年　311を忘れない

●浜岡原発核燃料搬入に抗議の申入れ（10/13）

浜岡原子力発電所の再稼働が見通せない中、住民への告知もなく危険な核燃料の搬入を行ったことに対し、浜岡原発を考える静岡ネットワーク（浜ネット）の皆さんと中部電力静岡支社に出向き、代表して質問状を提出しました。

中部電力静岡支社の玄関先で

●福島原発・汚染水海洋投棄に反対（10/25）

用宗海岸で行われた福島原発汚染水海洋投棄反対の集まりに参加しました。青空で心地良い潮風の中、集まった方々と一緒にゴミ拾いを行ったあと、浪江町から富士市へ避難されている方が、故郷を失った悲しみと、汚染水の危険性を語って下さいました。今後も『汚染水海洋放棄反対』の声を挙げていきましょう。

●浜岡原発の再稼働を許さない!ひまわり集会（11/15）

駿府城公園内で行われた「浜岡原発の再稼働を許さない!ひまわり集会」に参加しました。前湖西市長の三上元さんが来賓として挨拶を行いました。大震災以降、東京電力・中部電力管内は原発ゼロで安定的に電力を供給しています。川勝県知事は東南海地震の警戒地域である静岡県浜岡原発の再稼働に慎重な姿勢です。

●福島こども支援募金活動（12/11）

福島のこどもたちの健康を支援する3.11を忘れないin静岡主催の「福島こども支援募金」に参加しました。多くの方が募金に協力してくれました。こどもの甲状腺がんの発生率が高いなど、健康への影響が福島県では問題となっています。3ヶ月ごとの11日に静岡駅北口地下広場で開催しています。（次回は3月11日11時30分から）

●有明団地フリーマーケット(10/24)

コロナ禍で多くの行事が中止になる中、市営有明団地芝生広場でフリーマーケットが開催されました。富士見小学区で実行委員会を作り、十分な安全策のもと実施されました。運営の皆さまお疲れさまでした。

市営有明団地内の広場にて

●富士見小学区のクラスター発生報告活動(12/2)

富士見小学区のデイサービスセンターで発生したクラスターの状況について、周辺町内会長、県立高校、小学校に報告。施設職員3人、利用者20人、その家族3人の計26人の規模です。地元の小学校は父兄からの問合せで困っていました。せめてクラスター発生の近隣の学校などには報告すべきでした。

植樹祭の様子

●富士見台2丁目公園完成記念植樹祭(12/5)

私の住む富士見台2丁目に立派な公園が完成し、記念植樹祭に参加しました。2007年から静岡市に要望していた長年の懸案で、町内会の多くの皆さんでにぎやかにお祝いました。尽力された町内会長(2代)はすでにお亡くなりになってしまっていることが大変残念でなりません。

編集後記

駿河区で発生したクラスターはいずれも大規模で、16例目の静岡徳洲会病院は収束の兆しが見えない。医療従事者への人権侵害･差別を許さないトップの強いメッセージが必要です。

新型コロナウイルス感染防止のため、議場への出席は採決時を除き半数となり、午前か午後のどちらかが控室でのテレビ視聴となりました。議場の雰囲気が伝わらず物足りません。

リニア問題で静岡県知事がごねているとの話しを耳にする。静岡県悪者説は依然として存在しています。仮にJR東海が大井川の水を年数に関係なく補償し、自然も限りなく守るとして100点満点中95点以上の環境対策を約束すれば、県の権限で工事を認めるしかないが、現状での対策は60点程度で合格点にすら達していないことをもっと訴えていきたい。

6月に予定されている県知事選挙で自民党は鈴木康友浜松市長に要請したが不調で、現在複数の県出身の中央官僚に打診しているとの話しが出ています。川勝知事と自民党の動きから目が離せません。

募集しています

●街頭県政報告の際の旗持ちや、郵便物発送準備などの簡単なお手伝いをしてくださる方
●ご自宅やお勤め先などに、杉山あつしのポスターの掲示をさせていただける方
●杉山あつしを囲むミニ集会を開きたい！杉山あつしの話をもっと聞きたい！という方
ご協力いただける方、ご要望、お問い合わせなどは、以下の事務所までお寄せください。

■杉山あつし事務所
静岡市駿河区泉町1-12-202
TEL:054-204-1098　FAX:054-282-0143
携帯電話:090-1279-1443
MAIL:info@sugiatsu.com
■静岡県職員組合(出身組合)
静岡市葵区追手町9-6県庁内
TEL:054-221-2186　FAX:054-221-3574

■杉山あつしの活動等は、公式HP
フェイスブック･ツイッター･LINE公式アカウントでご覧いただけます。

New
杉山あつし後援会　公式LINEアカウント ができました！
杉山あつしの情報を受け取るには、以下のLINEQRコードから友だち追加してください。

ID 461voxcs